Ferrari 3400 シリーズ

ユーザーズマニュアル

Ferrari 3400 シリーズユーザーズマニュアル
初版 : 2004 年 9 月

ご注意

本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。

本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。

本製品を運用した結果の影響については、上記 2 項にかかわらず責任を負いかねますのであらかじめご了承願います。

本製品のご購入時に決められた条件以外での製品およびソフトウェアの複製を行うことは禁じられています。

Ferrari 3400 シリーズノートブックコンピューター

モデル番号 : ___________________________________

シリアル番号 : _________________________________

購入日 : ______________________________________

購入場所 : ____________________________________

まず始めに

この度は、Ferrari シリーズノートブック PC をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。私どもが楽しんで本 PC を開発したように、お客様が楽しく本 PC をご利用くださることを希望しています。

日本語

ガイド

本 PC の使用を助ける以下のガイドが提供されています。

初めての使用…は、本 PC の設置について説明します。

ユーザーズマニュアルは、本 PC を生産的に使用するための方法を説明します。このマニュアルは、本 PC について明快に説明しているので、良くお読み頂き、指示に従ってください。

マニュアルを印刷する必要がある場合、ユーザーズマニュアルは PDF (Portable Document Format) ファイルで提供されています。以下の手順に従ってください。

1. **スタート**、**プログラム**、**Acer System** をクリックしてください。
2. **Acer System ユーザーズマニュアル**をクリックしてください。

注意： 本 PC に Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合、Ferrari ユーザーズマニュアルをクリックすると Acrobat Reader セットアッププログラムを実行します。Adobe Acrobat Reader の使い方については、**ヘルプ**メニューにアクセスしてください。

弊社の製品、サービスおよびサポート情報については、弊社のホームページ (www.acer.com) をご覧ください。

本 PC の取り扱いと使用に関するヒント

本 PC の電源を ON または OFF にする

コンピュータの電源を入れるには、Ferrari の標準キーボードの真上に配置されている立ち上げキーの左側にある電源ボタンを押します。電源ボタンについては、3 ページの " フロント部（開いた状態）" を参照してください。

本 PC の電源を OFF にする方法には、次の操作のどれかを行ってください。

- Windows のシャットダウン機能

  Windows® XP: **スタート、終了オプション、電源を切る**の順にクリックしてください。

- 電源ボタン

注意：電源ボタンは、パワーマネージメント機能を実行するときにも使用します。詳細は、Windows のヘルプを参照してください。

- パワーマネージメントのカスタマイズされた機能

  ディスプレイカバーを閉じるか、またはスリープホットキー **(Fn-F4)** を押してシャットダウンすることもできます。詳細は、オンラインマニュアルを参照してください。

注意： 通常の方法で本 PC の電源を OFF にできない場合は、電源ボタンを 5 秒以上押してください。本 PC の電源を入れ直す場合は、最低 2 秒間待ってください。

本 PC の取り扱い

本 PC は、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発する機器から放してお使いください。
- 0ºC 以下または 50ºC 以上の極端な温度は避けてください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気にさらさないでください。

- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- 本 PC の上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 本 PC は、安定した場所に設置してください。

AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- その他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人の往来が多いところには、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

バッテリーパックの取り扱い

バッテリーパックは、次のように取り扱ってください。

- バッテリーパックは、同じタイプのものに交換してください。バッテリーをはずしたり交換したりするときは、本 PC の電源を OFF にしてください。
- 燃やしたり解体したりしないでください。子供の手に届かないところに保管してください。
- バッテリーは、現地の規則に従って正しく処理またはリサイクルしてください。

清掃とサービス

本 PC の清掃は、以下の手順に従ってください。

1 本 PC の電源を OFF にして、バッテリーパックをはずしてください。

2　AC アダプターをはずしてください。

3　柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナは、使用しないでください。

4　ディスプレイ画面には、LCD クリーニングキットを使ってください。

次の状況が発生した場合 :

- 本 PC を落としたとき、またはケースが損傷したとき
- 本 PC に液体がこぼれたとき
- 本 PC が正常に動かないとき

47 ページの "3 トラブル対策 " を参照してください。

目次

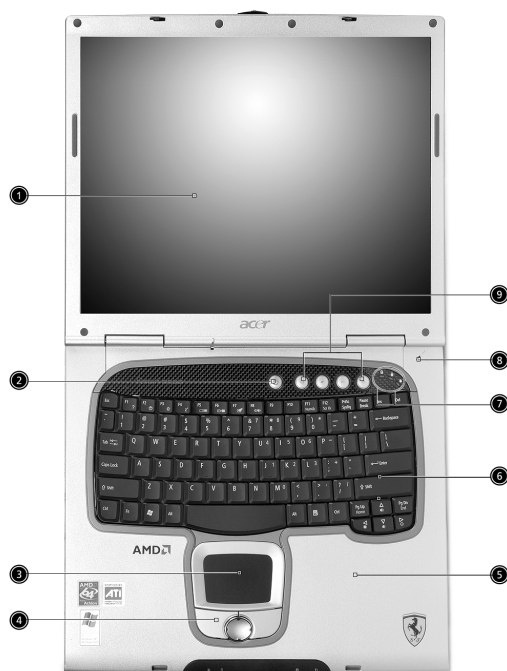
日本語

1 使ってみましょう

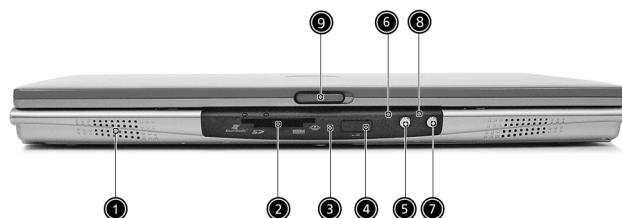
本 PC は、高処理能力、多用性、パワーマネージメント機能およびマルチメディア機能をスタイリッシュなケースに凝縮したユーザフレンドリーのノートブック PC です。新しいコンピューティング・パートナーとして、優れた生産性と信頼性を提供します。

Ferrari ツアー

まず、***初めての使用…***を参照し、本 PC を設置してください。以下、新しい Ferrari コンピューターについて説明します。

フロント部（開いた状態）

#	アイテム	説明
1	ディスプレイ画面	LCD (Liquid Crystal Display) とも呼ばれ、コンピューターの出力を表示します。
2	電源ボタン	コンピュータの電源を入れます。
3	タッチパッド	触れて制御するポインティング・デバイスで、マウスのように機能します。

#	アイテム	説明
4	クリックボタン (左、中央および右)	左および右ボタンは、マウスの右および左ボタンと同じように機能します。中央ボタンは、4 方向のスクロールボタンとして機能します。
5	パームレスト	本 PC を使用するときに手を置くスペースで、快適な環境を提供します。
6	キーボード	本 PC にデータを入力します。
7	状態 LED	ON または OFF になって本 PC の状態や機能およびコンポーネントの状態を示す LED(ランプ) です。
8	マイクロフォン	録音用の内蔵マイクロフォンです。
9	実行キー	インターネットブラウザ、E メールプログラム、および頻繁に使用されるプログラムを実行するボタンです。詳細は、19 ページの " 実行キー " を参照してください。

前面

#	アイテム	説明
1	スピーカー	サウンドを出力します。
2	5-in-1 カードリーダ	Smart Media、Memory Stick、Memory Stick Pro、MultiMedia、Secure Digital カードからデータを読み取ります。
3	5-in-1 カードリーダのインジケータ	5-in-1 カードリーダの動作を表示します。
4	赤外線通信ポート	赤外線通信デバイス (赤外線通信プリンター、赤外線通信機能付きコンピューターなど) を接続します。
5	Bluetooth ボタン	Bluetooth 機能を有効 / 無効にします。
6	Bluetooth インジケータ	Bluetooth が有効になっていることを知らせます。
7	InviLink ボタン	ワイヤレス LAN 機能を有効 / 無効にします。(メーカーオプション)
8	InviLink インジケータ	ワイヤレス通信の状態を示します。(メーカーオプション)
9	ラッチ	ラップトップの開閉を行うためのラッチです。

注意：一度に 1 枚のカードしか使用することができません。

日本語

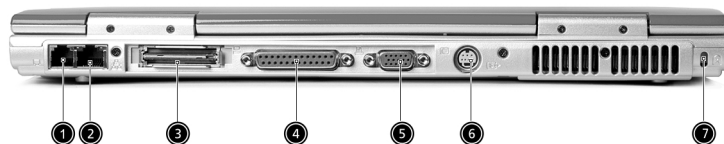
左側

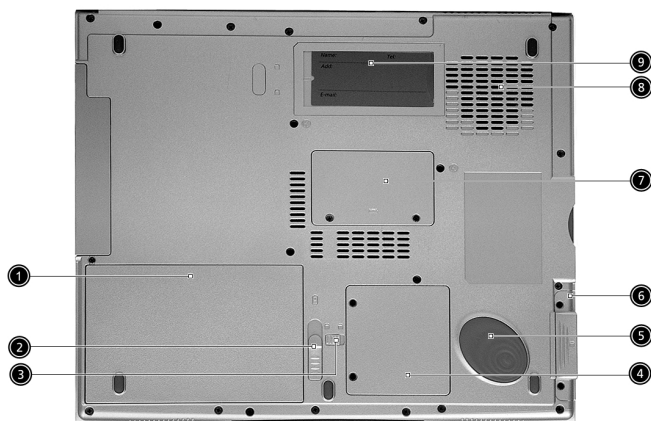
#	アイテム	説明
1	USB 2.0 ポート 4 つ	USB デバイス (USB マウス、USB カメラなど) を接続します。
2	IEEE 1394 ポート 1394	IEEE 1394 デバイスを接続します。
3	PC カードスロット	タイプ II 16 ビット CardBus PC カード 1 枚を接続します。
4	PC カードイジェクトボタン	PC カードをカードスロットから取り出します。
5	ラインインジャック	オーディオラインインデバイス (オーディオ CD プレーヤー、ステレオウォークマンなど) を接続します。
6	マイクロフォンジャック	外付けマイクロフォンを接続します。
7	ヘッドフォン / スピーカー / 出力ジャック	ヘッドフォンやその他の出力オーディオ装置（スピーカー）を接続します。

右側

#	アイテム	説明
1	スロット式ローディング光学ドライブのイジェクトボタン	イジェクトボタンを押すと光学ドライブからディスクを取り出すことができます。
2	光学ディスク アクセスインジケータ	ディスクの書き込みや読み込みは、LED で識別できます。
3	スロット式ローディング光学ドライブ	DVD+/-RW および DVD-RAM の書き込み / 読み込みを行う DVD Super Multi ドライブです。
4	電源ジャック	AC アダプターを接続します。

注意：スロット式ローディング光学ドライブには 12cm ディスクしか挿入できません。

背面

#	アイテム	説明
1	モデムジャック	電話線を接続します。
2	ネットワークジャック	ギガビット イーサネットのネットワークに接続します。
3	100-pin ポートレプリケータ コネクタ	I/O リプリケーターまたは Acer EasyPort 拡張デバイスを接続します。(メーカーオプション)
4	パラレルポート	パラレルデバイス (パラレルプリンターなど) を接続します。
5	外付けディスプレイポート	ディスプレイ装置 (外付けモニタ、LCD プロジェクタなど) に接続します。
6	S ビデオ	S ビデオ入力付きテレビまたはディスプレイデバイスに接続します。
7	セキュリティキーロック	ケンジントンタイプのコンピューター用セキュリティキーロックを接続します。

底面

#	アイテム	説明
1	バッテリーベイ	本 PC のバッテリーパックを装備しています。
2	バッテリーリリースラッチ	バッテリーパックを取りはずします。
3	バッテリーロック	バッテリーを正しい位置にロックします。
4	Mini-PCI スロット	Mini-PCI カードを追加するためのスロットです。
5	ハードディスク・プロテクタ	ハードディスクを突然の揺れや衝撃から守ります。
6	ハードディスク・ドライブベイ	本 PC のハードディスク・ドライブを装備しています (ネジで固定されています)。
7	メモリコンパートメント	本 PC のメインメモリを装備しています。
8	冷却用ファン	本 PC が熱くなり過ぎないようにします。
9	個人識別スロット	名刺または ID カードを入れることができます。

主な機能

本 PC の主な機能は、以下の通りです。

日本語

処理能力

- Mobile AMD Athlon™ 64 Processor
- メモリは最大 2GB まで拡張可 (スロット 2 つ)
- 大容量エンハンスド IDE ハードディスク・ドライブ
- メインのリチウムバッテリーパック
- Microsoft® Windows® オペレーティング・システム

ディスプレイ

- 15.0” モデルでは最高 1400 x 1050 SXGA+ 解像度まで対応可能な 32 ビットフルカラーを表示する TFT 液晶ディスプレイ （LCD ）
- 128MB ビデオメモリ搭載 ATI MOBILITY™ RADEON™ 9700
- 3D 機能
- LCD および CRT 同時出力対応
- Sビデオ入力をサポートするテレビまたはディスプレイデバイスへのSビデオ出力
- 電源を節約しながらディスプレイに最適な設定を自動的に判断する "Automatic LCD dim" 機能
- Dualview™

マルチメディア

- AC'97 ステレオオーディオ
- 内蔵スピーカー 2 つ
- 内蔵マイク
- 高速光学ドライブ
- 内蔵 スロット式ローディング光学ドライブ (DVD Super Multi)
- 15.1” TFT SXGA+ パネル (解像度 1400 x 1050)
- オーディオ入力 / 出力ジャック

接続性

- 高速 FAX/ データモデムポート
- ギガビット イーサネット (GbE) ポート
- 高速赤外線通信ポート
- USB (Universal Serial Bus) 2.0 ポート 4 つ
- IEEE 1394 ポート
- InviLink 802.11g ワイヤレス LAN（メーカーオプション）
- Bluetooth 対応
- SD/MMC/SM/MS/MS Proメモリスロット

使いやすいデザインとエルゴノミックス

- 4 方向スクロールボタン
- 軽くてスリム、スタイリッシュで使い易いデザイン
- Acer FinTouch フルサイズ 曲線キーボード
- 使いやすいように中央に装備されたタッチパッドポインティング・デバイス

拡張

- タイプ II CardBus PC カードスロット
- アップグレード可能なメモリ
- AcerEasyポートまたはI/Oポートレプリケータに対応した100-pin拡張ポート

状態 LED

このコンピュータにはディスプレイスクリーンの下に 3 つ、コンピュータのフロント部に 2 つのステータスインジケータがあります。

ディスプレイを閉じた状態では、バッテリーインジケータと電源インジケータを見ることができます。

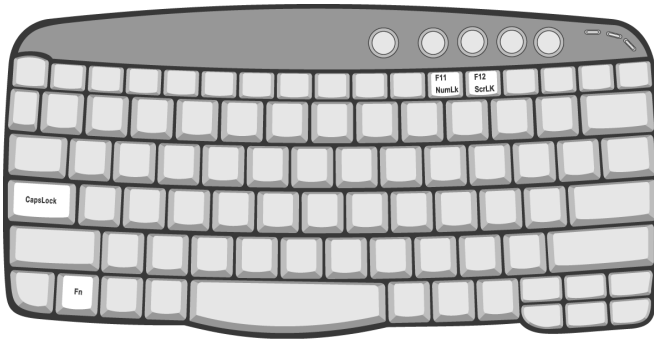
アイコン	機能	説明
	Caps lock	Caps Lock 機能を使っているときに点灯します。
	Num lock	Num Lock 機能を使っているときに点灯します。
	メディアアクティビティ	ディスクか光学ドライブが有効になると点灯します。
	電源	本 PC の電源が ON のときに点灯します。
	バッテリー	バッテリーパックが充電されているときに点灯します。

キーボード

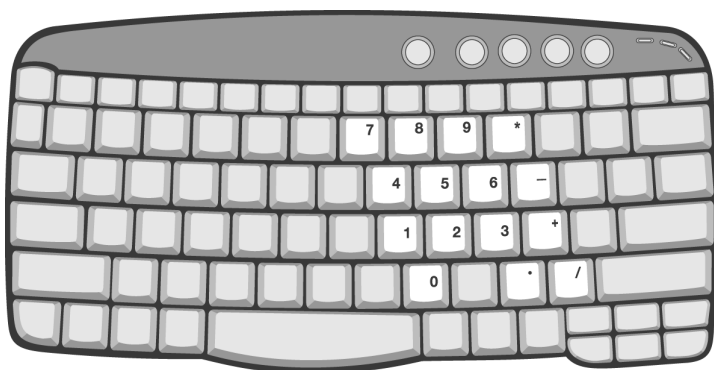
キーボードは、内蔵テンキーパッド，独立したカーソルキー，12 のファンクションキーおよび 2 つの Windows キーを含むフルサイズキーで構成されています。

特殊キー

ロックキー

本 PC には、ON または OFF に切り替えることができるロックキーが 3 つあります。

ロックキー	説明
Caps Lock	Caps Lock が ON のときは、すべてのアルファベット文字は大文字で入力されます。
Num Lock (**Fn-F11**)	Num Lock が ON のときは、内蔵テンキーパッド数値モードです。キーは、計算機のように機能します (+, -, *, and / を含みます)。数値データの入力を大量に行うとき、このモードを利用してください。外付けテンキーパッドを接続することもできます。
Scroll Lock (**Fn-F12**)	Scroll Lock が ON のとき上または下カーソルキーを押すと、画面はそれぞれ 1 行上または 1 行下に移動します。Scroll Lock は、特定のアプリケーションでは機能しません。

内蔵テンキーパッド

デスクトップ数値テンキーパッドと同じように機能する内蔵テンキーパッドは、キーキャップの右上に小さい文字で表示されています。見にくくなるのを避けるため、カーソル制御キー記号は表示されていません。

アクセス	Num Lock ON	Num Lock OFF
内蔵テンキーパッドの数値キー	通常どおり、数値をタイプしてください。	
内蔵テンキーパッドのカーソル制御キー	**Shift** キーを押しながら、カーソルキーを使用してください。	**Fn** キーを押しながらカーソル制御キーを使用してください。
メインキーボードのキー	**Fn** キーを押しながら、内蔵テンキーパッドの文字を入力してください。	通常どおり、文字をタイプしてください。

注意：外付け USB キーボードが本 PC に接続されている場合でも、標準装備のキーボードは利用不可にならず、使用し続けることができます。

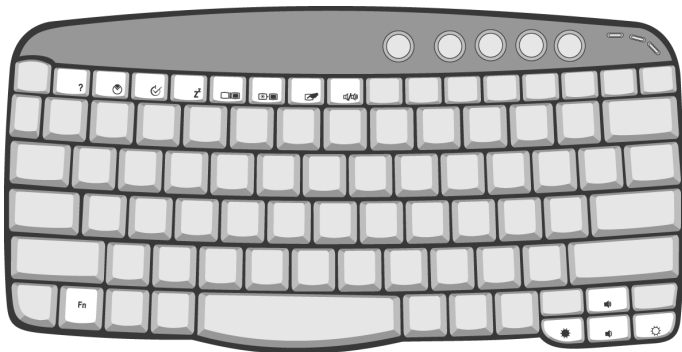
Windows キー

キーボードは、Windows 機能用のキーを 2 つ装備しています。

キー	説明
Windows ロゴキー 	スタートボタンです。このキーとの組み合わせは、特殊機能を実行します。以下はいくつかの例です。 + **Tab** (次のタスクバーボタン利用可能) + **E** (エクスプローラ) + **F** (ドキュメントの検索) + **M** (すべて最小化) **Shift** + + **M** (すべて最小化の取り消し) + **R** (ファイル名を指定して実行ダイアログボックスの表示)
アプリケーションキー 	コンテキストメニューを開けます（右クリックと同じ）。

ホットキー

本 PC は、画面輝度，ボリューム出力および BIOS セットアップユーティリティなどの大部分の制御機能にホットキー (キーの組み合わせ) を使ってアクセスします。

ホットキーを利用するときは、**Fn** キーを押しながらホットキーの組み合わせのその他のキーを押してください。

ホットキー	アイコン	機能	説明
Fn-F1	?	ホットキーヘルプ	ホットキーのヘルプを表示します。
Fn-F2		セットアップ	本 PC の設定ユーティリティにアクセスします。
Fn-F3		パワーマネージメントスキーム切り替え	パワーマネージメントスキーム (オペレーティング・システムがサポートする場合) を切り替えます。 25 ページの " パワーマネージメント " を参照してください。
Fn-F4	Z^z	スリープ	本 PC をスリープモードに切り替えます。 25 ページの " パワーマネージメント " を参照してください。

ホットキー	アイコン	機能	説明
Fn-F5		ディスプレイ切り替え	ディスプレイ出力を LCD から外付けモニターまたは LCD と外付けモニターの両方に切り替えます。
Fn-F6		画面空白	ディスプレイのバックライトを OFF にして、電源を節約します。任意のキーを押すと、バックライトは ON になります。
Fn-F7		タッチパッド ON/OFF	標準装備のタッチパッドを利用可能または利用不可にします。
Fn-F8		スピーカー ON/OFF	スピーカーを ON または OFF にします。
Fn-↑		ボリュームアップ	スピーカーのボリュームを上げます。
Fn-↓		ボリュームダウン	スピーカーのボリュームを下げます。
Fn-→		輝度アップ	画面輝度を増加します。
Fn-←		輝度ダウン	画面輝度を減少します。

日本語

ユーロシンボル

キーボードレイアウトが " 米国 -International" または " 英国 " にセットされている場合、またはヨーロッパ言語レイアウトのキーボードを使用している場合、ユーロシンボルをタイプすることができます。

US キーボードをお使いの方 : キーボードレイアウトは、Windows を初めてセットアップするときにセットします。ユーロシンボルをタイプするには、お使いのキーボードレイアウトを " 米国 - International" にセットしてください。

Windows® XP では、以下の手順に従って、キーボードタイプを確認してください。

1 **スタート、コントロールパネル**をクリックしてください。
2 **地域と言語のオプション**をダブルクリックしてください。
3 **言語**タブをクリックし、**詳細**をクリックしてください。
4 " 英語 (米国)" のキーボードレイアウトが " 米国 -International" にセットされていることを確認してください。

 セットされていない場合は、**追加**をクリックしてから " **米国 - International**" を選択し、**OK** をクリックしてください。

5 **OK** をクリックしてください。

以下の手順に従って、ユーロシンボルをタイプしてください。

1 キーボード上のユーロシンボルを見つけてください。
2 テキストエディタまたはワードプロセッサを開いてください。
3 **Alt Gr** キーを押しながらユーロシンボルキーを押してください。

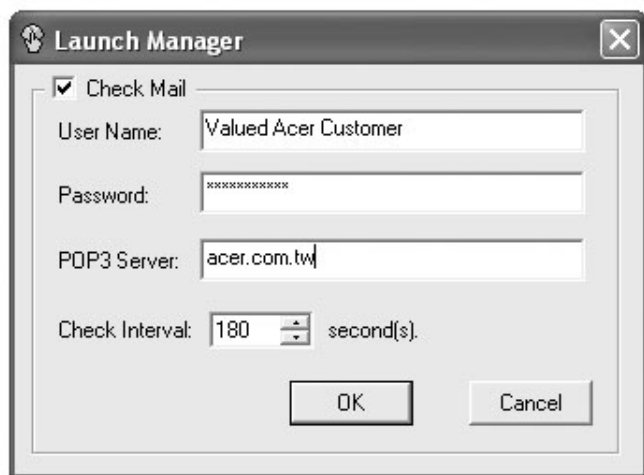
注意 : ソフトウェアおよびフォントによっては、ユーロシンボルをサポートしません。詳細は、www.microsoft.com/typography/faq/faq12.htm を参照してください。

実行キー

キーボードの上部には５つのボタンがあります。左端のボタンは電源ボタンです。電源ボタンの右側には４つの立ち上げキーがあります。これらはメールボタンと Web ブラウザボタン、プログラムが可能なボタン２つ（P1 と P2）です。

実行キー	デフォルトのアプリケーション
メール	E メールアプリケーション
Web ブラウザ	Internet ブラウザアプリケーション
P1	ユーザーがプログラムできます
P2	ユーザーがプログラムできます

E-Mail 検出

タスクバー上の立ち上げマネージャアイコンの右ボタンをクリックして、［E-Mail を検出］をクリックします。このダイアログボックスには、電子メールチェック機能を有効 / 無効にするオプションがあり、チェックを実行する間隔を指定することができます。すでに電子メールアカウントをお持ちの方は、ユーザ名、パスワード、POP3 サーバを入力してください。POP3 サーバは電子メールを入手するメールサーバです。

E メールチェック機能に加え、E メールアプリケーションを実行するためのメールボタンがキーボードの上に装備されています。

タッチパッド

本 PC に標準装備されているタッチパッドは、その表面で動きを感じる PS/2 ポインティング・デバイスです。カーソルは、タッチパッドの表面に置かれた指の動きに対応します。タッチパッドはパームレストの中央に装備されているので、ゆったりとした環境で操作することができます。

注意：外付け USB マウスを使用するときは、**Fn-F7** キーを押してタッチパッドを利用不可にすることができます。

タッチパッドの基本

タッチパッドは、次のように使用してください。

- 指をタッチパッドの上で動かして、カーソルを移動させてください。
- タッチパッドの縁にある左 (**1**) および右 (**3**) ボタンを押して､選択および機能の実行を行ってください。これら 2 つのボタンは、マウスの右および左ボタンと同じように機能します。タッチパッドをタップする（軽くたたく）方法も同じように機能します。

- 4 方向 (上下左右) スクロールボタン **(2)** を使って、ページをスクロールしてください。このボタンは、Windows アプリケーション画面の右側に表示されているスクロールバーと同じ機能です。

日本語

機能	左ボタン	右ボタン	中央ボタン	タップ
実行	2 度クリック			マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップする
選択	1 度クリック			1 度タップする
ドラッグ	クリックしたままカーソルをドラッグ			マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップし、指をタッチパッドに置いたままカーソルをドラッグする
コンテキストメニューにアクセス		1 度クリック		
スクロール			ボタンをスクロールしたい方向 (上下左右) にクリックしたまま押し続ける	

注意：タッチパッドは、乾いた清潔な指で使用してください。また、タッチパッドは常に乾いた清潔な状態を保ってください。パッドは非常に敏感なので、軽く触れる方がより良く反応します。強くたたいても、パッドの反応を改善することはできません。

記憶装置

本 PC は、次の記憶装置をサポートします。

- 大容量エンハンスド IDE ハードディスク・ドライブ
- スロット式ローディング高速光学ドライブ (DVD-SuperMulti)

ハードディスク・ドライブ

取りはずし可能な大容量ハードディスク・ドライブは、記憶装置としてのニーズに応えます。プログラムやデータは、ここに保存されます。

光学ドライブ

光学ドライブは大量のストレージ容量を実現するだけでなく、マルチメディアの可能性も広がります。

光学ディスクの取り出し

コンピュータの電源が入っているときにディスクを取り出すには、ドライブのイジェクトボタンを押してください。

光学ディスクのロード：

- コンピュータの電源を入れた状態で、ディスクをドライブのスロットにロードします。
- ディスクはほぼ完全にスロットに入れた状態にしなければ、ドライブには上手くロードされません。

オーディオ

本 PC は、16 ビットハイフィデリティ AC'97 ステレオオーディオ、高感度マイクおよびステレオスピーカー 2 つを装備しています。

コンピュータの左側にはオーディオポートがあります。外付けオーディオデバイスの接続については、6 ページの " 左側 " を参照してください。

ボリュームの調節

本 PC では、ボタンを押して簡単にボリュームレベルを調節することができます。スピーカーボリュームの調節についての詳細は、16 ページの " ホットキー " を参照してください。

パワーマネージメント

本 PC は、システムアクティビティを管理する、内蔵パワーマネージメントユニットを装備しています。システムアクティビティとは、キーボード、ポインティング・デバイス、フロッピードライブ、ハードディスク・ドライブ、コンピュータに接続されている周辺装置およびビデオメモリといったデバイスの 1 つまたはそれ以上の動作です。特定の時間アクティビティが行われないと、本 PC は電源節約のため、これらのデバイスの使用を停止します。

本 PC は、本 PC の性能に影響を与えることなく活用できる ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) をサポートするパワーマネージメントスキームを使用しています。Windows がすべてのパワーセービング操作を行います。

本 PC の携帯

ここでは、本 PC を持ち運ぶときの方法やヒントについて説明します。

周辺装置の取りはずし

以下の手順に従って、本 PC から周辺装置をはずしてください。

1 作業を保管してください。
2 フロッピーや CD などのメディアをドライブから取り出してください。
3 オペレーティング・システムをシャットダウンしてください。
4 ディスプレイを閉じてください。
5 AC アダプターからコードをはずしてください。
6 キーボード、ポインティング・デバイス、プリンター、外付けモニターおよびその他の外付けデバイスをはずしてください。
7 ケンジントンロックを使用している場合は、それをはずしてください。

短距離の移動

オフィスデスクから会議室までなどの短距離を移動する場合について説明します。

携帯するための準備

本 PC を移動する前に、ディスプレイを閉めて、スリープモードに切り替えてください。これで、ビルの中を移動することができます。本 PC をスリープモードから標準モードに戻すには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

本 PC をクライアントのオフィスや別のビルに携帯する場合は、本 PC をシャットダウンすることもできます。

1 (Windows® XP の場合) **スタート**をクリックすると、**ログオフ**と**終了オプション**が表示されます。

ーまたはー

Fn-F4 キーを押して、本 PC をスリープモードに切り替えることもできます。ディスプレイをしっかりと閉じてください。

本 PC を再度使い始めるときは、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

注意 : 電源 LED が OFF になっているときにはオレンジ色に点灯する場合は、本 PC はハイバネーションモードに切り替わって OFF の状態になっています。電源 LED がオレンジ色に点灯する場合は、本 PC はスリープモードに切り替わっています。どちらの場合も、本 PC を標準モードに戻すには、電源ボタンを押してから放してください。本 PC は、スリープモードに切り替わってから一定の時間が過ぎると、ハイバネーションモードに切り替わることがありますので、ご注意ください。

短い会議に持っていくもの

完全に充電したバッテリーであれば、ほとんどの場合コンピュータは約 3.5 時間起動することができます。

長い会議に持っていくもの

会議が約 3.5 時間以上、またはバッテリーが完全に充電されていない場合は、AC アダプターを携帯します。

会議室にコンセントがない場合は、本 PC をスリープモードに切り替えて電源の消費を最小限にとどめてください。本 PC を使用していないときは、**Fn-F4** キーを押すか、またはディスプレイを閉めるようにしてください。標準モードに戻るには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押してから放してください。

自宅に持ち帰る

オフィスと自宅の間を移動する場合について説明します。

携帯するための準備

本 PC をご自宅に持って帰る場合は、以下の準備を行ってください。

- ドライブヘッドを損傷しないように、ドライブの中に入っているメディア (フロッピーや CD など) を取り出してください。
- 移動中に動かないように、または落としたときにクッションがあるように、本 PC を保護ケースまたは携帯用バックに入れてください。

注意 : 本 PC の上にアイテムをつめないでください。トップカバーに圧力がかかって、画面を損傷する恐れがあります。

持っていくもの

すでにご自宅に予備用がある場合以外は、次のアイテムをお持ちください。

- AC アダプターおよび電源コード
- 本書

注意事項

以下の事柄に注意してください。

- 温度変化による影響を最小限にとどめてください。
- 長時間どこかに立ち寄る場合などは、本 PC を車のトランクの中などに置いて熱を避けてください。
- 温度および湿度の変化は、結露の原因となることがあります。本 PC を通常温度に戻し、電源を ON にする前に結露がないかどうか画面をチェックしてください。10° C 以上の温度変化があった場合は、時間をかけて本 PC を通常温度に戻してください。可能であれば、屋外と室内の間の温度に 30 分間置いてください。

ホームオフィスの設定

頻繁にご自宅で本 PC を使用する場合は、予備用の AC アダプターを購入することをおすすめします。これにより、AC アダプターを持ち運ぶ必要がなくなります。

ご自宅で本 PC を長時間使用する場合は、外付けキーボード、外付けモニターまたは外付けマウスの使用もおすすめします。

長距離の移動

オフィスからクライアントのオフィスまでや国内旅行など、長距離を移動する場合について説明します。

携帯するための準備

自宅に持ち帰るときと同じ要領で本 PC を準備してください。バッテリーが充電されていることを確認してください。空港のセキュリティがコンピューターの持ち込み時に電源を ON にすることを要求することがあります。

持っていくもの

次のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル

注意事項

自宅に持ち帰るときの注意事項に加えて、以下の事柄に注意してください。

- 本 PC は手荷物としてください。
- 本 PC の検査は手で行ってください。本 PC は、X 線装置を安全に通過することができますが、金属探知器を使わないようにしてください。
- 手で持つタイプの金属探知器にフロッピーディスクをさらさないでください。

海外旅行

海外に旅行する場合について説明します。

携帯するための準備

国内旅行用の準備と同じ要領で準備してください。

持っていくもの

次のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 旅行先の国で使用できる電源コード
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル
- 購入の証明。空港の税関で見せる必要があるときがあります。
- ITW (International Traveler's Warranty) パスポート

注意事項

国内旅行のときの注意事項に加えて、以下の事柄に注意してください。

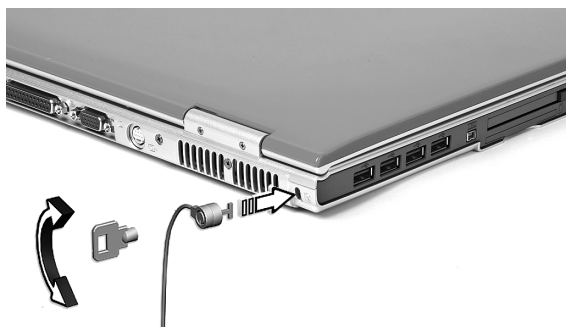
- 海外で本 PC を使用する場合は、AC アダプターの電源コードが現地の AC 電圧で使用できるかどうかを確認してください。使用できない場合は、現地の AC 電圧で使用できる電源コードをご購入ください。市販の変圧器は使用しないでください。
- 海外でモデムを使用する場合は、モデムとコネクタが現地の通信システムと互換性を持たないことがありますので、ご注意ください。

セキュリティ機能

ここでは、本 PC のセキュリティ機能について説明します。

本 PC のセキュリティ機能は、ハードウェアロック（安全ノッチ）とソフトウェアロック（IC カードおよびパスワード）を含みます。

セキュリティキーロックの使用

ケンジントンタイプのコンピューター用安全ロックは、本 PC の右側のパネルにあるセキュリティキーロックノッチに接続してください。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。

パスワード

4 種類のパスワードを使って、本 PC が不正に使用されるのを防ぐことができます。

- スーパバイザパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。オンラインガイドまたは 44 ページの "BIOS ユーティリティ " を参照してください。
- ユーザパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻るときのチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。
- ブート時にパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻るときのチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。
- ハードディスクパスワードは、ハードディスクが不正に使用されるのを防ぎます。ハードディスク・ドライブを取りはずして別の本 PC で使用する場合でも、パスワードを入力せずにアクセスすることはできません。

重要！ スーパバイザおよびハードディスクパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

パスワードの入力

パスワードがセットされると、パスワードプロンプトが画面の左側に表示されます。

- スーパバイザパスワードがセットされると、**F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスするときや起動するときにプロンプトが表示されます。
- スーパバイザパスワードを入力して **Enter** キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**Enter** キーを押してください。
- ユーザパスワードがセットされて "Password on boot" パラメータが "Enabled" にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ユーザパスワードを入力して **Enter** キーを押し、本 PC を使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**Enter** キーを押してください。
- ハードディスクパスワードがセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ハードディスクパスワードを入力し、**Enter** キーを押してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**Enter** キーを押してください。

重要！ パスワードは 3 回入力するチャンスがあります。3 回間違って入力すると、本 PC は動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間を押して、本 PC をシャットダウンしてください。もう 1 度電源を ON にし、パスワードを入力してください。ハードディスクパスワードの入力に失敗した場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

パスワードのセット

パスワードは BIOS ユーティリティを使って設定します。

2 本 PC を
カスタマイズする

本 PC の基本を理解したら、拡張機能の説明に進みましょう。この章では、オプションの追加、より良いパフォーマンスのためのコンポーネントのアップグレードおよび本 PC をカスタマイズする方法について説明します。

オプションを使った拡張

本 PC は、モバイルコンピューティングに必要なすべての機能を提供しています。

接続オプション

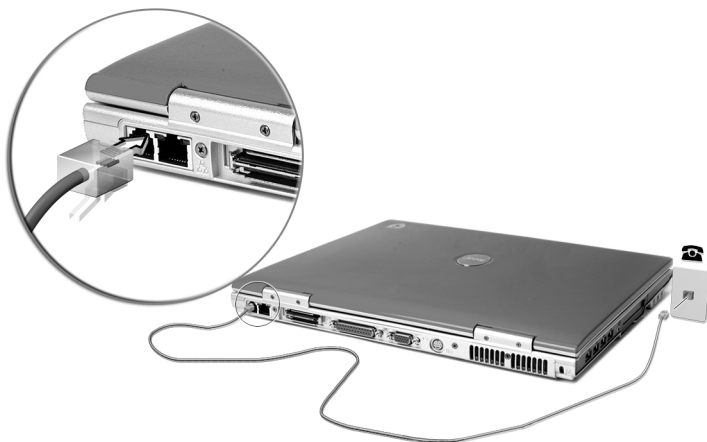
本 PC には、デスクトップ PC での操作と同じ要領で、周辺装置を接続することができます。各周辺装置の接続については、オンラインガイドを参照してください。

FAX/ データモデム

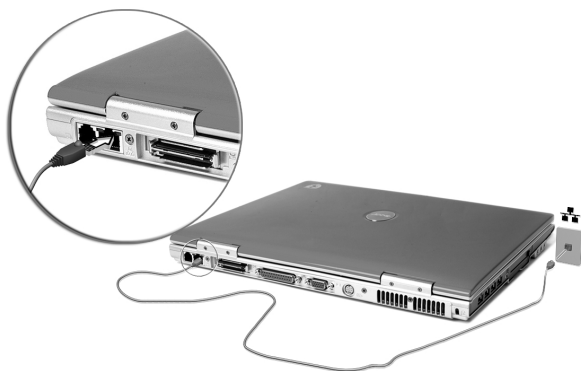
本 PC は、V.92 56Kbps AC'97 Link FAX/ データモデムを標準装備しています。

警告！このモデムポートは、デジタル電話線と互換性がありません。従って、このモデムをデジタル電話線に接続すると、モデムを損傷します。

FAX/ データモデムを使用するには、電話線をモデムポートから電話ジャックに接続してください。

日本語

イーサネットおよび LAN

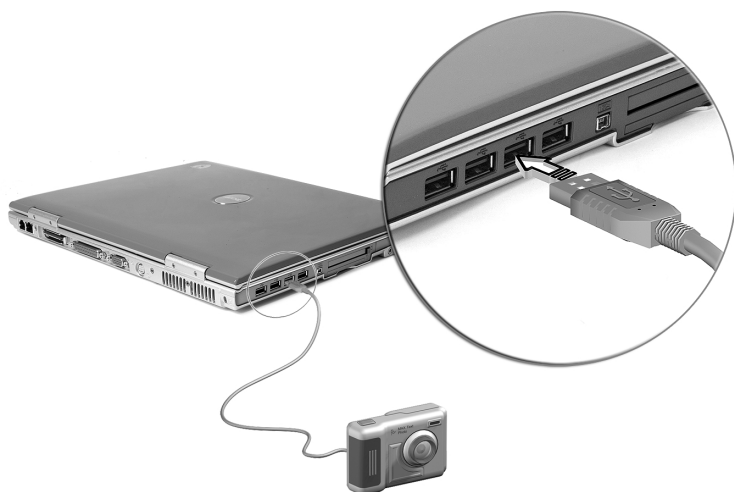
内蔵ネットワーク機能を使って、本 PC をギガビットイーサネットのネットワークに接続することができます。

ネットワーク機能を利用するには、本 PC の背面パネルにあるネットワークジャックからイーサネットケーブルをネットワークのネットワークジャックまたはハブに接続してください。

注意：ネットワーク接続の詳細については、Windows のヘルプを参照してください。

高速赤外線通信

本 PC の高速赤外線ポートを使って、その他の赤外線機能付きコンピュータやパーソナルデジタルアシスタンス (PDA)、携帯電話、赤外線プリンターなどの周辺装置とワイヤレスのデータ転送を行うことができます。赤外線ポートを使って、1 メートル以内の距離で最大で 2Mb/ 秒の速度でデータを転送することができます。

USB

USB(USB 2.0) ポートは、システムリソースを使わずに USB デバイスをつなげて使用することを可能にする高速シリアルバスです。本 PC は、USB ポートを 4 つ装備しています。

IEEE 1394 ポート

本 PC の IEEE 1394 ポートには、ビデオカメラやデジタルカメラなどの IEEE 1394 サポートデバイスを接続することができます。

注意：詳細は、ビデオまたはデジタルカメラの資料を参照してください。

PC カードスロット

本 PC の左側のパネルには、タイプ II CardBus PC カードスロット 1 つが装備されています。このスロットには、本 PC の利用価値と拡張性を高めるクレジットカードサイズのカードを取り付けることができます。使用できるのは、"PC Card" または "CardBus" ロゴが入ったものだけです。

PC Card （以前は「PCMCIA 」と呼ばれていました）は、デスクトップ PC と同様の機能性を実現するためのポータブルコンピュータ専用のアドオンカードです。一般的な PC Card には Fax/ データモデム、LAN 、ワイヤレス LAN 、SCSI などのカードなどがあります。CardBus は帯域を３２ビットに拡張することにより、16 ビット PC Card 技術を飛躍的に高めます。

注意：カードのインストール、使用方法および機能については、カードの付属マニュアルを参照してください。

PC カードの挿入

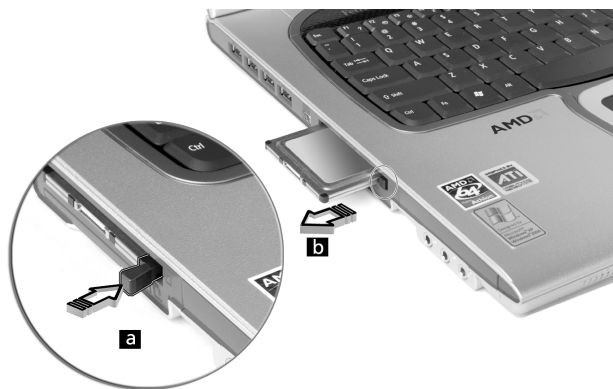
カードをスロットに挿入し、必要に応じてネットワークケーブルなどを接続してください。カードの付属マニュアルを参照してください。

カードの取り出し

PC カードを取り出す前に、次の操作を行ってください。

1　カードを使用しているアプリケーションソフトウェアを終了してください。

2　タスクバーの PC カードアイコンをクリックし、カード操作を停止してください。

3　(a) スロットイジェクトボタンを押し、イジェクトボタンをはじき出してください。次に、(b) スロットイジェクトボタンをもう 1 度押して、カードを取り出してください。

ポート拡張デバイス

本 PC では、次の 2 種類の拡張デバイスを使用することができます。

- I/O リプリケータ - 追加の PS/2、シリアルおよびパラレルポート接続を可能にします。
- Acer EasyPort - 周辺装置を本PCに1ステップで取り付けたり取りはずしたりすることができるポートのホストを提供します。

注意：Acer EasyPort の LAN ポートは、10/100Mbps 高速イーサネットに対応しています。これを使用する場合は、コンピュータに搭載された LAN ポートも 10/100Mbps にしか対応しなくなります。この場合、Acer EasyPort はコンピュータのオーディオと S-Video ポートを無効にします。詳しくは、お近くのディーラーにお問い合わせください。

オプションのアップグレード

本 PC は、優れた電源と性能を提供しますが、主なコンポーネントをアップグレードすることもできます。

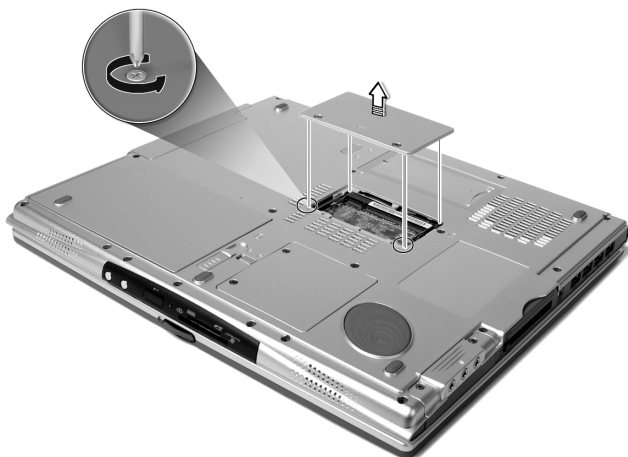
注意：主なコンポーネントのアップグレードを行うときは、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

メモリの増設

メモリは最大 2GB(ユーザがアクセスできるスロットは 1 つのみです) まで拡張可能、業界規格 soDIMM 256/512/1024-MB に準拠。本 PC は、DDR (Double Data Rate) DRAM をサポートしています。

メモリのインストール

以下の手順に従って、メモリモジュールを取り付けてください。

1 本 PC の電源を OFF にしてください。AC アダプターとバッテリーパックをはずし、本 PC を上下逆さまにして置いてください。
2 (**a**) メモリカバーを固定しているネジをはずし、(**b**) メモリカバーを持ち上げてはずしてください。

3 (**a**) メモリモジュールを斜めからスロットに挿入し、(**b**) しっかりと固定されるまでゆっくりと押してください。

4 メモリドアをもとにもどし、ネジで固定してください。

5 バッテリーパックをもとにもどし、AC アダプターを接続してください。

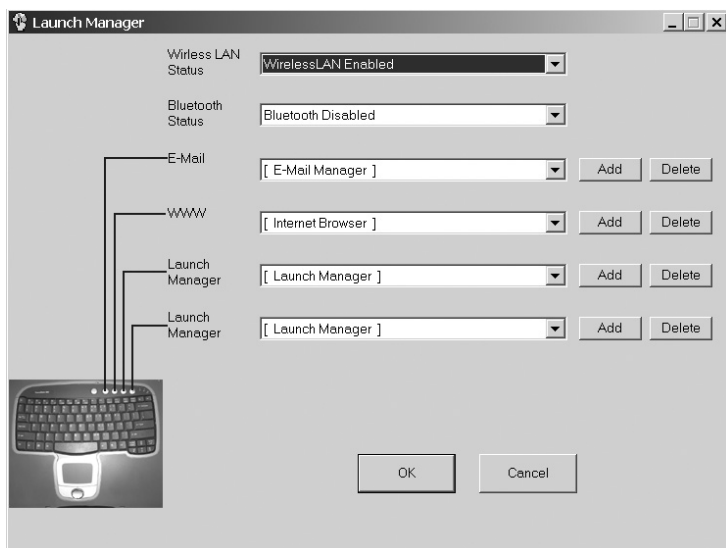
6 本 PC の電源を ON にしてください。

本 PC は、自動的にトータルメモリサイズを判断して再設定します。

システムユーティリティの使用

実行マネージャ

実行マネージャを使って、キーボードの上にある 4 つの実行キーをセットすることができます。実行キーの位置は、19 ページの " 実行キー " を参照してください。

スタート、**プログラム**、**Launch Manager** の順にクリックし、実行マネージャにアクセスしてください。

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティは、BIOS に内蔵されているハードウェアオプションを設定するプログラムです。

本 PC は、すでに正確に設定されているので、セットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

POST の最中の Ferrari ロゴが表示されているときに **F2** キーを押して、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。詳細は、オンラインマニュアルを参照してください。

ディスクからディスクへの復元

注意：この機能は特定のモデルでしか対応していません。

多言語対応オペレーティングシステムのインストール

最初にシステムの電源を入れたときに、次の手順にしたがってオペレーティングシステムと言語を選択してください。

1 コンピュータの電源を入れます。
2 Acer 多言語オペレーティングシステムの選択メニューが自動的に表示されます。
3 矢印キーを使って使用したい言語を選択します。Enter キーを押して選択肢を確認します。
4 以後復元作業を行うときには、ここで選択したオペレーティングシステムと言語しか選択できなくなります。
5 選択したオペレーティングシステムと言語がインストールされます。

Recovery CD を使わない復元

復元作業では、C: ドライブに本製品を購入されたときにインストールされていた元のソフトウェアのコンテンツを戻す作業を行います。次の手順にしたがって、C: ドライブを復元してください (C: ドライブはフォーマットされるため、すべてのデータは失われます)。このオプションを使用する前に、すべてのデータファイルをバックアップしておいてください。

復元作業を行う前に、BIOS 設定をチェックしてください。

- "**Hard Disk Recovery**" 機能が有効になっていることを確認します。
- [**Advanced**] の [**Hard Disk Recovery**] 設定が [**Enabled**] になっていることを確認します。
- BIOS Setup Utility を終了し、変更内容を保存します。システムがリブートします。

注意：BIOS Setup Utility を有効にするには、POST の段階で <F2> キーを押します。

1 システムを再起動します。
2 POST 中に画面の下に "**Press <F2> to Enter BIOS**" という指示が表示されます。
3 同時に **<Alt>** + **<F10>** を押すと復元プロセスに入ります。
4 "**The system has password protection. Please enter 000000:**" というメッセージが表示されます。
5 000000 と入力し、作業を続行します。
6 **"Acer Self-Configuration Preload"** の画面が表示されます。
7 矢印キーを使ってアイテム (オペレーティングシステムのバージョン) を選択し、**Enter** キーを押して選択肢を確認します。

パスワードの設定と終了

"**Acer Self-Configuration Preload**" 画面が表示されたときに、"**F3**" キーを押すとパスワードを設定し、"**F5**" キーを押すとシステム復元プロセスを終了します。

"**F3**" キーを押した場合は、"**Please enter new password:**" という指示が表示されますので、1 から 8 文字以内でアルファベットのパスワードを入力してください。確認のために同じパスワードを再度入力するよう求められます。

"**Password has been created. Press any key to reboot...**" という指示が表示されたら、キーを押すとシステムがリブートします。

"**F5**" キーを押した場合は復元プロセスが終了し、システムがリブートします。

重要：この機能を実行すると、ハードディスクの隠しパーティションで 2GB が使用されます。

3 トラブル対策

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法について説明します。トラブルが発生したときは、弊社のカスタマーサポートセンターに連絡する前に、以下を参照して対処してください。トラブル状態から復旧できない場合は、本 PC を開ける必要があります。この場合は、お客様ご自身で行わずに、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

主なリンク先 : www.acersupport.com

FAQ

本 PC を使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法を説明します。

電源ボタンを押してディスプレイを開けても、本 PC が起動しません。

電源 LED をチェックしてください。

- 点灯していない場合は、電源が供給されていません。以下についてチェックしてください。
    - バッテリー電源で本 PC を動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーパックを再充電してください。
    - AC アダプターが本 PC とコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 点灯している場合は、以下についてチェックしてください。
    - 光学ドライブにブート可能ディスクでないディスク（非システム）が挿入されていませんか ? システムディスクを挿入し、**Ctrl-Alt-Del** キーを同時に押して本 PC を再起動してください。

画面に何も表示されません。

本 PC のパワーマネージメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面を OFF にします。任意のキーを押してください。

キーを押しても正常な状態にもどらない場合は、次の 2 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。**Fn-**→ (増加) および **Fn-**← (減少) キーを押して、輝度を調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキー **Fn-F5** を押し、ディスプレイを切り替えてください。
- 電源 LED がオレンジ色に点灯している場合、本 PC はスリープモードに切り替わっています。電源ボタンを押しから放して、標準モードに戻ってください。

イメージがフル画面で表示されません。

15" モニタの場合の解像度は 1400 x 1050 （SXGA+）です。解像度をこれ以下に下げると、画面がディスプレイいっぱいに拡張されます。Windows デスクトップを右クリックし、プロパティを選択してください。**ディスプレイプロパティ**ダイアログボックスが表示されます。設定をクリックして、解像度が適切にセットされていることを確認してください。解像度が指定の値より低いと、本 PC のディスプレイも外付けモニターもフル画面では表示されません。

オーディオ出力がありません。

以下について確認してください。

- ボリュームが上がっていない可能性があります。Windows 環境では、タスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。アイコンをクリックして、消音機能を取り消してください。
- スピーカーが OFF になっている可能性があります。**Fn-F8** キーを同時に押し、スピーカーを ON にしてください (このホットキーはスピーカーを OFF にするときにも使用します)。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。Windows でタスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。ボリューム制御ボタンを使って調節することもできます。16 ページの " ホットキー " を参照してください。
- ヘッドホン、イヤホンまたは外付けスピーカーが本 PC の左側のラインアウトポートに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本 PC の左側のパネルにある USB 2.0 コネクタに接続してください。これが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

赤外線通信ポートが機能しません。

以下について確認してください。

- 2 台のデバイスの赤外線通信ポートが 1 メートル以内の距離で 15 度くらいの角度で向き合っていることを確認してください。
- 2 つの赤外線ポートの間には、何も置かないでください。

- ファイル転送の場合は、両方のデバイスで適切なソフトウェアが実行していることを、赤外線プリンターで印刷する場合は、適切なドライバがインストールされていることを確認してください。
- POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスし、赤外線通信ポートが利用可能にセットされているかどうかを確認してください。
- 両方のデバイスが IrDA 互換であることを確認してください。

プリンターが動作しません。

以下について確認してください。

- プリンターをコンセントにしっかりと接続し、電源を ON にしてください。
- プリンターケーブルが本 PC のパラレルポートおよびプリンターの対応するポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
- POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスし、パラレルポートが利用可能にセットされているかどうかを確認してください。

内蔵モデムを使用するためにロケーションをセットアップしたい。

通信ソフトウェア (HyperTerminal など) を正しく使うには、ロケーションをセットアップする必要があります。

1 **スタート、設定、コントロールパネル**をクリックしてください。
2 **モデム**アイコンをダブルクリックしてください。
3 **ダイヤルのプロパティ**をクリックし、ロケーションをセットアップしてください。

詳細は、Windows マニュアルを参照してください。

トラブル対策のヒント

本 PC は、トラブルの解消を助けるエラーメッセージを表示します。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、52 ページの " エラーメッセージ " を参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。53 ページの " サービスのリクエスト " を参照してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それを書き出して正しく対処してください。次の表は、エラーメッセージをその対処と合わせてアルファベット順に説明します。

エラーメッセージ	対処方法
CMOS Battery Bad	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
CMOS Checksum Error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Disk Boot Failure	システムディスクをドライブ A に挿入し、**Enter** キーを押して再起動してください。
Equipment Configuration Error	POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Esc** キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。
Hard Disk 0 Error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Hard Disk 0 Extended Type Error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
I/O Parity Error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard Error or No Keyboard Connected	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard Interface Error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Memory Size Mismatch	POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Esc** キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。トラブルによっては、BIOS セットアップユーティリティを使って解消することができます。

サービスのリクエスト

ITW (International Traveler's Warranty)

本 PC は、旅行するときに安全と安心を提供する海外旅行者保証（ITW）にバックアップされています。世界各地にある弊社のサービスセンターでサービスを受けることができます。

本 PC には、ITW パスポートが付属しています。このパスポートは、サービスセンターのリストを含む ITW プログラムについて説明します。よくお読みください。

サービスセンターでサービスを受ける場合は、このパスポートをお持ちください。購入の証明は、パスポートのフロントカバーの内側にしまうことができます。

旅行先の国に弊社のサービスセンターがない場合でも、弊社の世界各地のオフィスに連絡することができます。

技術的サポートや情報を得るには、次の 2 つの方法があります。

- インターネットサービス：www.acersupport.com にアクセスしてください。
- 各国での技術的サポート番号

以下の手順にしたがって、技術的サポートのリストを見ることができます。

1. **スタート、設定、コントロールパネル**をクリックしてください。
2. **システム**をダブルクリックしてください。
3. **サポート情報**ボタンをクリックしてください。

お電話くださる前に

弊社にお電話くださるときは、次の情報をお手元に用意し、本 PC をそばに置いてから電話してください。お客さまのご協力により、よりスムーズ且つ効果的に対応することができます。

エラーメッセージが表示された場合はそれを書き出してください。ビープ音がした場合は回数および順序を書き出してください。

次の情報が必要です。

名前 : ____

住所 : ____

____

電話番号 : ____

製品およびモデルタイプ : ____

シリアル番号 : ____

購入日 : ____

Appendix A
仕様

ここでは、本 PC の仕様を説明します。

マイクロプロセッサ

- Mobile AMD Athlon™ 64 Processor

メモリ

- メインメモリは最高 2GB まで拡張可
- DDR soDIMM スロット x 2
- 256MB, 512MB & 1GB DDR SDRAM モジュールに対応
- 512 KB フラッシュ ROM BIOS

記憶装置

- 大容量エンハンスド IDE ハードディスク・ドライブ x 1
- 高速光学ドライブ x 1

ディスプレイおよびビデオ

- 15.0” モデルでは最高 1400 x 1050 SXGA+ 解像度まで対応可能な 32 ビットフルカラーを表示する TFT 液晶ディスプレイ（LCD ）
- LCD および CRT 同時出力対応
- Dualview™
- Sビデオ入力をサポートするテレビまたはディスプレイデバイスへのSビデオ出力
- 電源を節約しながらディスプレイに最適な設定を自動的に判断する "Automatic LCD dim" 機能

Audio

- AC'97 ステレオオーディオ
- スピーカー 2 つおよび内蔵マイクロフォン 1 つ
- ヘッドホンアウト、ラインインデバイスおよびマイクイン用に独立したオーディオポート

キーボードとポインティング・デバイス

- フルサイズキーボード
- 使いやすいように中央に装備されたスクロール機能付きタッチパッド

I/O ポート

- タイプ II CardBus PC カードソケット x 1
- RJ-45 ジャック (ギガビット イーサネット) x 1
- RJ-11 電話ジャック (V.92) x 1
- AC アダプターの DC-in ジャック x 1
- パラレルポート (ECP/EPP) x1
- 外付けモニタの VGA ポート x 1
- スピーカー / ヘッドホンアウトジャック (3.5mm ミニジャック) x 1
- オーディオラインインジャック (3.5mm ミニジャック) x 1
- マイクロフォン／入力ジャック (3.5mm ミニジャック) x 1
- IEEE 1394 ポート x 1
- S-video TV-out ポート x 1
- USB 2.0 ポート x 4
- FIR ポート (IrDA) x 1
- 5-in-1 カードリーダ
- AcerEasyポートまたはI/Oポートレプリケータに対応した100-pin拡張ポート

重量および形状

- 15" ディスプレイモデル :
  - 3.01 kg (6.64 lbs)
  - 330 (W) x 272 (D) x 31.8 (H) mm

環境

- 温度
  - 動作時 : 5°C ~ 35°C
  - 非動作時 : -20°C ~ 65°C
- 湿度 (結露なきこと)
  - 動作時 : 20% ~ 80% RH
  - 非動作時 : 20% ~ 80% RH

システム

- ACPI サポート
- アセットタグ機能付き SMBIOS 2.3
- Microsoft® Windows® オペレーティング・システム

電源

- リチウムバッテリーパック
- AC アダプター 90W, オートセンシング 100-240Vac, 50-60Hz

オプション

- 512MB/1 GB メモリアップグレードモジュール
- 予備用 AC アダプター
  - PA-1900-0SQA, 19Vdc, 90W
  - 0202C1990, 19Vdc, 90W
- 予備用バッテリーパック
  - SQU-202, 14.8Vdc, 4400mAh
  - 4UR18650F-2-QC-ZG1, 14.8Vdc, 4400mAh
- USB フロッピードライブ
- 802.11g ワイヤレス LAN
- Acer EasyPort

Appendix B
ご注意

ここでは、本装置に関する一般的な注意事項を示します。

Energy Star ガイドラインへの準拠

Energy Partner である Acer Inc., は、省電力を目的として Energy Star のガイドラインに従っています。

FCC 規定

この装置は、FCC 規定の第 15 条に準じ、Class B デジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用しなければ、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。

しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証は何もありません。この装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は（装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます）、障害を取り除くために次の方法にしたがってください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあける
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- ディーラーか経験のあるラジオ /TV 技術者に問い合わせる

注意： シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

注意：周辺機器

この装置には Class B 規定に準拠した周辺機器（出入力装置、端末、プリンタなど）以外は接続しないでください。規定に準拠しない周辺機器を使用すると、ラジオや TV 受信装置に障害を与える場合があります。

警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのコンピュータを操作するユーザーの権利は失われます。

日本語

ご使用条件

Federal Communications Commission

各規格への準拠

このデバイスは FCC 規定の第 15 条に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作を行うことができます。(1) このデバイスが有害な障害を発生しないこと (2) 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。

注意：カナダにお住まいの方へ

この Class B デジタル装置は、Canadian Interference-Causing Equipment Regulations のすべての条件を満たしています。

各規格への準拠

ここに Acer は本 Ferrari 3400 シリーズが必要条件および 1999/5/EC の関連条件を満たしていることを宣言します。(詳しい文書は、次のサイトからダウンロードできます。http://global.acer.com/products/notebook/reg-nb/)

Замечание для РФ

Соответствует сертификатам, обязательным в РФ

Стенная розетка должна быть правильно заземлена

モデムについてのご注意

米国にお住まいの方のための注意

この装置は FCC 規定第 68 条に準拠しています。FCC 規定番号や Ringer Equivalence Number（REN）などの情報は、モデムの底面に記載されています。必要であれば、この情報を電話会社に知らせる必要があります。

電話機が電話のネットワークに障害を与える場合は、一時的に電話会社がサービスを中断する場合があります。可能な場合は、その旨あらかじめ通達されるはずです。しかし事前通達が間に合わない場合は、できるだけ早い時期に連絡があるはずです。また FCC 規定にしたがって、ユーザの権利が知らされるはずです。

電話会社はユーザの装置が正しく動作するように、設備、装置、操作、手順を変更する場合があります。その場合は、お客様が電話のサービスを受けられるようにあらかじめしかるべき連絡が届くはずです。

本装置が正しく動作しない場合は、装置を電話回線から外して原因を探してください。この装置が問題の原因となっている場合は、ただちにご使用を止め、ディーラーまたはベンダーにお問い合わせください。

注意：火災の原因となる場合がありますので、必ず No. 26 AWG のコード、UL にリストされた大きいコード、または CSA 認可の電話通信回線用コードをお使いください。

TBR 21

この装置は内における PSTN への単一端末接続に準拠しています [Council Decision 98/482/EC - "TBR 21"]。ただし国によって PSTN に違いがありますので、必ずしもすべての PSTN 端末で正しく操作できることを保証するものではありません。問題が発生した場合は、ただちに装置をご購入されたショップへお問い合わせください。

適用国リスト

2004 年 5 月現在の EU 加盟国：ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、イギリス。EU 加盟国、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでの使用が認められています。本装置はこれらの国において、厳格な規則と制限の基に使用することができます。詳しい情報については、本製品をご使用になる国の当該事務所にお問い合わせください。

オーストラリアにお住まいの方のための注意

安全のために、電話通信準拠ラベルが付いたヘッドセットのみをお使いください。以前ラベルがついていたもの、許可あるいは認定されていた場合も同様です。

Notice for New Zealand

For Modem with approval number PTC 211/03/008

1 The grant of a Telepermit for any item of terminal equipment indicates only that Telecom has accepted that the item complies with minimum conditions for connection to its network. It indicates no endorsement of the product by Telecom, nor does it provide any sort of warranty. Above all, it provides no assurance that any item will work correctly in all respects with another item of Telepermitted equipment of a different make or model, nor does it imply that any product is compatible with all of Telecom's network services.

2 This equipment is not capable, under all operating conditions, of correct operation at the higher speeds for which it is designed. Telecom will accept no responsibility should difficulties arise in such circumstances.

3 Some parameters required for compliance with Telecom's Telepermit requirements are dependent on the equipment (PC) associated with this device. The associated equipment shall be set to operate within the following limits for compliance with Telecom's Specifications:

   a There shall be no more than 10 call attempts to the same number within any 30 minute period for any single manual call initiation, and

   b The equipment shall go on-hook for a period of not less than 30 seconds between the end of one attempt and the beginning of the next call attempt.

4 Some parameters required for compliance with Telecom's Telepermit requirements are dependent on the equipment (PC) associated with this device. In order to operate within the limits for compliance with Telecom's specifications, the associated equipment shall be set to ensure that automatic calls to different numbers are spaced such that there is not less than 5 seconds between the end of one call attempt and the beginning of another.

5 This equipment shall not be set up to make automatic calls to Telecom's 111 Emergency Service.

For Modem with approval number PTC 211/01/030

1. The grant of a Telepermit for any item of terminal equipment indicates only that Telecom has accepted that the item complies with minimum conditions for connection to its network. It indicates no endorsement of the product by Telecom, nor does it provide any sort of warranty. Above all, it provides no assurance that any item will work correctly in all respects with another item of Telepermitted equipment of a different make or model, nor does it imply that any product is compatible with all of Telecom's network services.
2. This equipment is not capable, under all operating conditions, of correct operation at the higher speeds for which it is designed. Telecom will accept no responsibility should difficulties arise in such circumstances.
3. This device is equipped with pulse dialing while the Telecom standard is DTMF tone dialing. There is no guarantee that Telecom lines will always continue to support pulse dialing.
4. Use of pulse dialing, when this equipment is connected to the same line as other equipment, may give rise to bell tinkle or noise and may also cause a false answer condition. Should such problems occur, the user should NOT contact the telecom Fault Service.
5. This equipment may not provide for the effective hand-over of a call to another device connected to the same line.
6. Under power failure conditions this appliance may not operate. Please ensure that a separate telephone, not dependent on local power, is available for emergency use.
7. Some parameters required for compliance with Telecom's Telepermit requirements are dependent on the equipment (PC) associated with this device. The associated equipment shall be set to operate within the following limits for compliance with Telecom's specifications, the associated equipment shall be set to ensure that calls are answered between 3 and 30 seconds of receipt of ringing.
8. This equipment shall not be set up to make automatic calls to Telecom's 111 Emergency Service.

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。

1 本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を守ってください。

2 本製品を清掃するときは、電源コードをコンセントから引き抜いてください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。少しだけ水で湿らせた布を使って清掃してください。

3 本製品を水溶液に触れるおそれのある所で使用しないでください。

4 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがあります。

5 スロットおよび通気孔は通気用に設けられています。これによって製品の確実な動作が保証され、過熱が防止されていますから、これらをふさいだり、カバーをかけたりしないでください。従って、ベッド，ソファーなどの柔らかいところに設置して、これらがふさがることがないようにしてください。本製品は、暖房器の近くでは絶対に使用しないでください。また、適切な通風が保証されないかぎり、本製品をラックなどに組み込んで使用することは避けてください。

6 ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは現地の電気会社にお問い合わせください。

7 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。

8 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

9 キャビネットのスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートしたりして、火災や感電の危険を招く恐れがあります。

10 お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたりはずしたりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされるおそれがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されている保守サービス会社にお問い合わせください。

11 次の場合、本製品の電源を OFF にし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されている保守サービス会社にご連絡ください。

   a 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。

   b 液体が本製品にこぼれたとき。

c 本製品が雨や水にさらされたとき。

d 本書の指示に従っても本製品が正常に動作しないとき。ユーザは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。それ以外の部分を間違って調整した場合、障害が生じ、しばらく正常動作の状態に戻すまで必要以上に時間がかかることがあります。

e 本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。

f 問題が生じ、本製品がサービスを必要とするとき。

12 Ferrari 3400 シリーズでは SQ-1100、SQU-202 または SQ-1100-A モデルのリチウムバッテリーしか使用できません。バッテリーを交換するときは、本製品に使用されているものと同じタイプのものを交換してください。タイプの異なるバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険が生じることがあります。保証書に明示されている保守サービス会社へご連絡ください。

13 バッテリーは、子供が誤って触れない場所に保管してください。また、使用済みのバッテリーは正しく廃棄処理してください。バッテリーの処理を誤ると、爆発する危険性があります。絶対に再充電したり、分解したり、火の中に捨てたりしないでください。

14 予期しない電気ショックを防止するために、正しく接地されたコンセントに ＡＣ アダプタを差し込んでください。

15 正しい電源ケーブルを使用してください（アクセサリーボックスに入っています）。差し込み / 引き抜き可能タイプ：UL/CSA 認証，SVT タイプ，最小規格電流電圧 7A 125V，VDE 等の認証。最長 4.6 メートルです。

16 本製品を修理したり、解体したりする前に、必ずすべての電話回線をソケットから外してください。

17 天候が非常に悪いときには、電話回線 (コードレスタイプを除く) のご使用は控えてください。落雷による電気ショックの原因となります。

レーザー準拠について

本 PC で使用する CD/DVD ドライブは、レーザー製品です。次のような CD/DVD ドライブの分類がドライブに表示されています。

CLASS 1 レーザー製品

注意！ 開くと目に見えないレーザ光線の放射があります。光線にさらされないようにしてください。

注意
バッテリーは正しく取り替えなければ爆発する恐れがあります。バッテリーパックを交換される場合には、必ずメーカー指定のバッテリーパックをご購入ください。使用済みの電池はメーカー指定にしたがって処理してください。

LCD ピクセルについて

LCD ユニットは、極めて精密な製造テクノロジーで生産されています。しかし、ピクセルが黒または赤のドットとして表示されることがあります。これは、記録されているイメージには影響がなく、欠陥ではありません。

Macrovision® 著作権について

本製品は、Macrovision 社およびその他の著作権保有者が所有する特定の米国特許およびその他の知的所有権のクレームに保護されている著作権保護テクノロジーを含んでいます。この著作権保護テクノロジーは、Macrovision 社に許可される必要があり、Macrovision 社の許可がない限り、自宅および限られた表示のみとなります。リバースエンジニアリングや解体は禁止されています。

米国特許番号 4,631,603, 4,577,216, 4,819,098,4,907,093 および 6,516,132 は、表示専用に認可されています。

規制のための注意

注意：次の規制情報は、ワイヤレス LAN および Bluetooth™ 対応モデルのためのものです。

全般

本製品はワイヤレス機能の使用が認められた国および地域における、ラジオ周波数および安全規格に準拠しています。

設定によって、本製品にはワイヤレスラジオ装置 (ワイヤレス LAN Bluetooth™ モジュールなど) が含まれる場合と、含まれない場合があります。次の情報はこのような装置が含まれる製品のためのものです。

ヨーロッパ共同体 (EU)

本装置は以下にリストする European Council Directives が指定する必要条件に準拠しています。

73/23/EEC 低電圧に関する規制

- EN 60950

89/336/EEC 電磁準拠 (EMC) に関する規制

- EN 55022
- EN 55024
- EN 61000-3-2/-3

99/5/EC ラジオおよび電話通信端末装置 (R&TTE) に関する規制

- Art.3.1a) EN 60950
- Art.3.1b) EN 301 489 -1/-17
- Art.3.2) EN 300 328-2

注意：適用される番号は、本製品にインストールされたワイヤレスモジュールに該当する Notified Body ID No. によって変わります。これらの番号は将来予告なく変更される場合があります。

適用国リスト

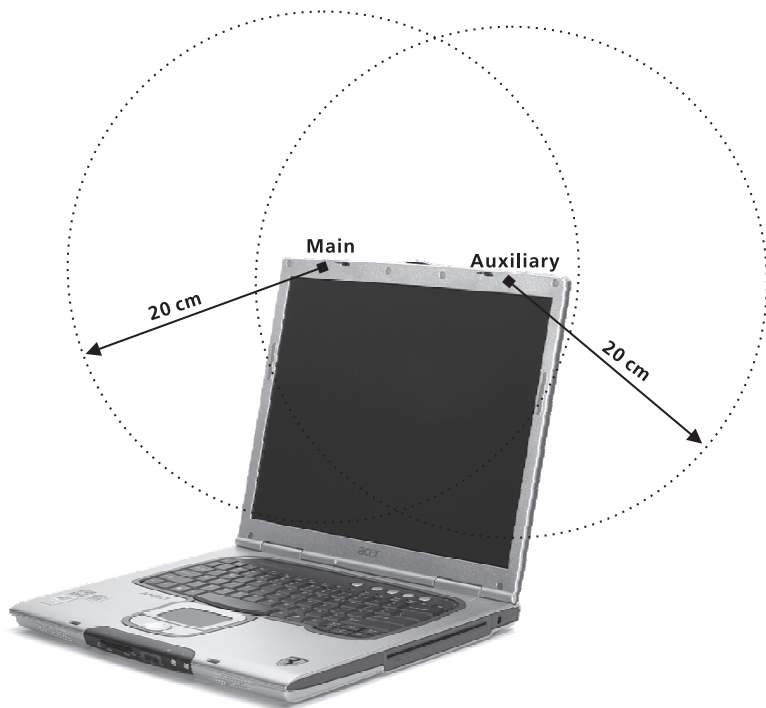
2004 年 5 月現在の EU 加盟国：ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、イギリス。EU 加盟国、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでの使用が認められています。本装置はこれらの国において、厳格な規則と制限の基に使用することができます。詳しい情報については、本製品をご使用になる国の当該事務所にお問い合わせください。

FCC RF 安全規定

Wireless LAN Mini-PCI Card および Bluetooth Card が放射する出力パワーは、FCC 電波放射限界よりもはるかに低くなっています。しかし、Ferrari 3400 は通常の動作中において、人間の接触に対し電位が最小限にとどめられるように使用されなければなりません。

1 お客様は各 RF オプション装置に付帯されているユーザーガイドの、ワイヤレスオプション装置を安全に使用するための RF の注意に従う必要があります。

警告：FCC の RF 曝露に関する規定に従い、Wireless LAN Mini-PCI Card が内蔵されているスクリーンに設置されたアンテナと人体との距離は 20cm 以上離してください。

Main
Auxiliary
20 cm
20 cm

注意：Acer Dual-Band 11b/g Wireless Mini PCI Adapter には送信ダイバーシティ機能が搭載されています。これは両方のアンテナから同時に無線周波を放出しないための機能です。無線通信品質の良い方のアンテナを自動または手動で選択できます。

2　本製品を正しくインストールしなかったり、認められない使用を行うと、無線通信に干渉が生じる場合があります。また内部アンテナを無断で改造すると、ＦＣＣ 保証と本製品の保証が無効になります。

カナダ - 低パワーライセンス免除無線通信装置 (RSS-210)

a. 全般

本製品を操作するには、次の 2 つの条件を満たす必要があります。

本製品が干渉を生じさせないこと、また意図しない操作により生じる干渉を含め、本製品があらゆる干渉を受けられること。

b. 2.4GHz 帯での使用

免許を持つサービス機関との無線干渉を防止するために、この装置は室内で使用してください。野外にインストールする場合は、免許を取得していただく必要があります。

RF フィールド (RSS-102) の人体への曝露

Ferrari 3400 はカナダ保健省が定める限界以下の RF フィールドを放射するアンテナを搭載しています。詳しくは、カナダ保健省の Web サイトで安全コード第６条をお読みください（www.hc-sc.gc.ca/rpb）。

日本語

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih
Taipei Hsien 221, Taiwan

Tel : 886-2-2696-1234
Fax : 886-2-2696-3535
www.acer.com

Declaration of Conformity for CE marking

We,

Acer Inc.
8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih,
Taipei Hsien 221, Taiwan

Contact Person: Mr. Easy Lai
Tel: 886-2-8691-3089 Fax: 886-2-8691-3000
E-mail: easy_lai@acer.com.tw

Hereby declare that:

Product:	Notebook PC
Trade Name:	Acer
Model Number:	ZI5
Machine Type:	Ferrari 3400
SKU Number:	Ferrari 340xxx ("x" = 0~9, a ~ z, or A ~ Z)

Is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives.

Reference No.	**Title**
89/336/EEC	Electromagnetic Compatibility (EMC directive)
73/23/EEC	Low Voltage Directive (LVD)
1999/5/EC	Radio & Telecommunications Terminal Equipment Directive (R&TTE)

The product specified above was tested conforming to the applicable Rules under the most accurate measurement standards possible, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue to comply with the requirements.

Easy Lai

Easy Lai/ Director
Qualification Center
Product Assurance, Acer Inc.

2004/7/16

Date

Federal Communications Commission
Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local Manufacturer /Importer is responsible for this declaration:

Product:	Notebook Personal Computer
Model Number: Machine Type: SKU Number:	ZI5 Ferrari 3400 Ferrari 340xxx ("x" = 0~9, a ~ z, or A ~ Z)
Name of Responsible Party:	Acer America Corporation
Address of Responsible Party:	2641 Orchard Parkway, San Jose CA 95134, U. S. A.
Contact Person:	Mr. Young Kim
Phone No.:	408-922-2909
Fax No.:	408-922-2606